

開催日時	令和8年1月16日(金) 19時00分～20時20分
開催場所	web
出席者	間瀬、木澤、小山、岩田、山本、熊谷、樋笠、山口、正木、井貫、桑山、藤、中谷、上野、中村、西原 岩井、小森、松本
欠席者	有吉、玉木、森沢
記録者	松本
議題1	会長報告
【内容】 会長行動録(主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援推進協議会：12月の拡大理事会後、兵庫県リハ3士会合同の協議会が開催された。会の中で、県下の総合事業に関するアンケート結果が報告され、通いの場の実施回数は全国平均より多い一方、但馬・淡路・阪神間では大きな地域差があることが示された。 ・外部活動・情報収集：医師会や議員事務所への年始回りを行った。高市総理が介護予防に注力している情報や、神戸大学が名谷キャンパスに高齢者施設および研究施設を建設する計画(開設年決定済み)があるとの情報を共有した。 ・尼崎市3士会連絡会：事業進捗に関し、市との関係で課題が生じているとの報告を受け、1月27日の協議会に会長が出席し詳細を確認する予定である。
議題2	審議事項：認定スクールトレーナー制度 第3回養成講習会受講者推薦依頼
項目	<p>内容詳細 令和8年度(2026年度)8月開催の講習会に向けた推薦依頼について説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選出フロー：ホームページ等で募集し、2月6日締め切り、2月13日までに選出、2月20日までに日本運動器の健康日本協会へ提出する。 ・現況：兵庫県内の認定者は現在計7名(第1回3名、第2回4名)である。 <p>承認。併せて、活動イメージの共有のため、今後活動報告の場を設けることが検討されることとした。</p>
審議結果	
議題3	審議事項：県学会の運営スタッフを大学院生に依頼してよいかについて
項目	<p>内容詳細 次回県学会の運営スタッフとして、神戸大学の大学院生に依頼することの可否が諮られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：会員外の学生が運営に関わる点について、三役会での議論も踏まえ検討された。 <p>承認。ただし、今後のルール化が必要であるため、学会運営審議会にて「運営委員の基準(会員外の扱い等)」に関する原案を作成し、改めて検討することとした。</p>
審議結果	
議題4	協議事項：講習部用パソコンの購入
項目	<p>内容詳細 認定理学療法士臨床認定カリキュラム等の動画編集業務負荷増大に伴い、高スペックPCの購入相談があつた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状：個人のPCではフリーズが多発し業務に支障が出ている。また、事務局や支部が保有するPCの多くがWindows 7等の旧OSであり、更新が必要な状況にある。 ・方針：2月にデジタル業務支援部にて各部署の動画編集量や必要スペックの聞き取り調査を行い、優先順位を検討する。次年度予算に「PC整備費(更新用予算)」の枠を設け、事務局管理(レンタル形式等)での導入を進める方向で検討する。
議題5	協議事項：部会の対面開催
項目	<p>内容詳細 実技を伴う研修の打ち合わせ等で、部の裁量による対面開催が可能か質問があつた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方針：原則WEB会議を維持するが、実技のすり合わせ等、活動上不可欠な場合に限り容認する。次年度予算要求に事前準備費用として計上することで、透明性を確保することとした。
議題6	協議事項：他府県士会会員の研修参加費
項目	<p>内容詳細 他府県会員の参加費(現行1,000円)の確認。次年度から2,000円に増額する件について確認があつた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・方針：収益性向上の観点から増額の議論はあるが、12月の拡大理事会で周知できていないため、次年度(2026年度)は1,000円を据え置きとし、次々年度に向けて改めて議論することとした。
議題7	報告事項(補足事項)
項目	<ul style="list-style-type: none"> ・アーカイブ動画配信結果：担当副会長の動画において、認定ポイント申請者が従来の10名程度から126名へと大幅に増加した(オフィシャルメールによる広報の効果)。 ・3月理事会日程変更：3月20日が祝日のため、3月13日(金)に変更(三役会は3月12日)。
次回の予定	日時：2月20日理事会
日時・場所	場所：web
今後の予定	